

科目名		単位数	課程・学科・学年		使用教科書名(出版社)			
現代の国語		2	普通科・1年次		増補新版 現代の国語(教研出版)			
<p>科目の目標</p> <p>(1)言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>								
時期 月 週	単元名	領域	指導 時数	単元で育成する資質・能力 ＜単元の評価規準＞	評価方法	主な学習活動	主な言語活動	教材及び教科 等横断的な視 点等
4月	ささやかな日常 ・社会と文化／コミュニケーション能力とは何か(詳細略) ・社会と文化／水の東西(詳細略)	読む	3	① 知識・技能 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。〔1)カ〕 ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C1)ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	記述の確認	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明し、自分の考えをまとめる。	文章中の表現について、文章の論理の展開を踏まえて説明する。	
	社会と文化／ズームアップ文化	話す・聞く	2	① 知識・技能 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。〔3)ア〕 ② 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。〔A1)ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを話し合おうとしている。	行動の確認	自分の住む地域あるいは自国の文化のあり方について、グローバル化の結果身近にあるものと、伝統的文化に根ざして身近にあるものとを比較して話し合う。	自文化とグローバル化という観点から、実社会の中から適切な話題を決め、話し合う。	
	問題を提起する/感情暴走社会の由来	書く	2	① 知識・技能 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。〔1)オ〕 ② 思考・判断・表現 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。〔B1)イ〕 ・「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方等を考えると、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。〔B1)ウ〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・筆者が考える問題点を積極的に理解し、学習課題に沿って条件に即した形式で説明しようとしている。 ・課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、筆者の文章を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	記述の分析	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・テーマを選び、「……一方、……」という形式で、問題点を提示しながら自分の考えを書く。	文章内容を踏まえて自分で問題を提起し、表現を工夫して文章を書く。	
5月	新しい視点/白紙 ・新しい視点/「わらしべ長者」の経済学(詳細略) ・新しい視点/政治的思考(詳細略)	読む	3	① 知識・技能 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。〔1)カ〕 ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C1)ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	記述の確認	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明する。 ・本文中で述べられている、「見える」「聞こえる」「わかる」を前提としてその能力を拡張した機械について具体例をあげる。	文章内容と同様の具体例を探して説明する。	
	新しい視点/言語活動の実践 テーマを決めて話し合おう ・新しい視点/未来をはじめ(詳細略)	話す・聞く	2	① 知識・技能 推論の仕方を理解し使っている。〔2)ウ〕 ② 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。〔A1)オ〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 調べた情報を踏まえてテーマについて自分の考えをもち、話し合いの活動に積極的に参加しようとしている。	行動の分析	・話し合いの手順を理解し、テーマを選んでグループで話し合い、結論をまとめる。	テーマについてグループで意見を出し合い、結論をまとめる。	
6月	ことばの働き/ものことば	読む	3	① 知識・技能 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。〔1)ア〕 ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C1)ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	記述の分析	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明する。 ・日本語と英語の単語を比較し、認識される対象にどのような違いがあるかを調べる。	文章内容に関連した具体例を探し、その内容について詳細に調べる。	
	ことばの働き/ズームアップ どこにも嫌などないー言語論入門ー ・比較する/会話と言う現象(詳細略) ・比較する/スライダーズミックス(詳細略) ・対比する/ズームアップ科学と生命を考える(詳細略)	話す・聞く	4	① 知識・技能 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。〔3)ア〕 ② 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。〔A1)イ〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを説明しようとしている。	行動の確認	・文化によって分節の仕方が異なるものをあげて、その背景にある文化の違いを説明する。	文化によって分節の仕方が異なるものをあげ、その背景にある文化の違いについて、自分の考えを説明する。	

7月	対比する/命は誰のものなのか	書く	4	<p>① 知識・技能 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。〔2ア〕</p> <p>② 思考・判断・表現 「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。〔B1〕エ</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。</p>	記述の分析	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・「命が自分のものである」という考え」と、「命は自分だけのものではない」という考えについて、それぞれの根拠となる内容をまとめる。</p>	意見と根拠を明確にして、一貫性のある文章を書く。
	解釈を述べる/事実なのか考えなのか	書く	3	<p>① 知識・技能 比喻、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解使っている。〔1カ〕</p> <p>② 思考・判断・表現 「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。〔B1〕エ</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。</p>	記述の分析	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・本文を踏まえて「事実」「推測」「意見」の定義を確認する。</p> <p>・A新聞とB新聞の記事について、読み手に逆の印象を与えるように表現を工夫して書く。</p>	言葉や表現が読み手に与える印象を考えながら、条件に沿って文章を書く。
夏季休業課題	言語技術の実践/レポート	書く	<p>① 知識・技能 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。〔2エ〕</p> <p>② 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。〔B1〕ア</p> <p>・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。〔B1〕イ</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 調査内容の整理とともに課題を粘り強く検討し、レポートの形式に沿って自分の意見を明確に示そうとしている。</p>	記述の分析	<p>・調査内容を整理し、関連づけて課題を見つける。</p> <p>・事実と意見を分けた適切な形式でレポートを書く。</p>	出典を明示して文章や図表などを引用し、レポートを書く。	
9月	比較する/『羅生門』の最後の一文 ・批評する/無意識を滋養する術(詳細略) ・比較する/言語活動の実践 批評文を書く(詳細略) ・背景を調べる/「歴史を学ぶ」ということ(詳細略)	書く	6	<p>① 知識・技能 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。〔1オ〕</p> <p>② 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。〔B1〕イ</p> <p>・「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。〔B1〕エ</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 ・作品について自分の考えを持ち、文章の構成に注意しながら積極的に批評文を書くこととしている。</p> <p>・複数の文章を積極的に読み比べて考えたことを学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている。</p>	記述の確認	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・文章中の抽象的な表現について説明する。</p> <p>・本文の批評文としての構成を捉え、『羅生門』についての筆者の考え、立場を理解する。</p> <p>・『羅生門』について批評文を書く。</p>	批評文の特徴を理解し、『羅生門』についての筆者の立場や考えを捉えるとともに、自分でも批評文を書く。
	背景を調べる/ズームアップ 社会と人間	話す・聞く	2	<p>① 知識・技能 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。〔3ア〕</p> <p>② 思考・判断・表現 話すこと・聞くことにおいて、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。〔A1〕ア</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 テーマに関連する書籍を読んだり、特定の言葉や概念について調べたりしたうえで、課題に沿って粘り強く検討し、自分の考えをわかりやすく発表しようとしている。</p>	行動の確認	<p>・過去の時代や異文化において、自分の価値観と異なる価値観について調べ、発表する。</p>	特定のテーマについて調べ、発表する。
10月	「わたし」の多様性/一人の中にある無限	読む	2	<p>① 知識・技能 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。〔1ア〕</p> <p>② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C1〕ア</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	記述の確認	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・文章中の抽象的な表現について説明する。</p> <p>・筆者の主張を、本文全体を踏まえて具体的に説明する。</p>	文章中の表現について、文章の論理の展開を踏まえて説明する。
	「わたし」の多様性/「わたし」の輪郭 ・賛否を述べる/科学と非科学(詳細略) ・賛否を述べる/言語活動の実践 根拠を示して意見文を書く(詳細略)	書く	6	<p>① 知識・技能 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。〔2エ〕</p> <p>・文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。〔1オ〕</p> <p>② 思考・判断・表現 ・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。〔C1〕イ</p> <p>・「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方考えとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。〔B1〕ウ</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 論理的な文章と関連する資料を積極的に比較考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	記述の分析	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・文章中の抽象的な表現について説明する。</p> <p>・筆者の主張を、本文全体を踏まえて具体的に説明する。</p> <p>・宗教の割合についてのグラフや地図と本文、会話文を比較し、関連づけて考察したうえで、自分の体験を踏まえて考えを述べる。</p>	文章中の表現について、複数の資料を比較し、関連づけて考察し、自分の考えを書く。

11月	技術・社会／未来世代への脅威 技術・社会／地球の限界と経済社会の危機（詳細略）	読む	3	① 知識・技能 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。〔1カ〕 ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C1ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	記述の確認	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明する。 ・筆者の主張を、本文全体を踏まえて具体的に説明する。	文章中の表現について、文章内容に関連した具体例をあげて説明する。
	技術・社会／ズームアップ 環境問題のこれから	話す・聞く	3	① 知識・技能 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。〔3ア〕 ② 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。〔A1ウ〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを発表しようとしている。	行動の確認	環境問題に関する国際的な取り決めや、日本の法律や条例について調べ、発表する。	環境問題の国際的な取り決めや日本の法律・条例を調べ発表する。
12月	意見を書く／無痛化する社会のゆえ ・近代化と人間／ポスト・ブライバシー（詳細略）	書く	5	① 知識・技能 引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深めている。〔2オ〕 ② 思考・判断・表現 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。〔B1イ〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 関連する二つの論理的な文章を積極的に読み比べることで自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	記述の分析	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・本文と「ウェルビーイング」に関する資料を参考にしながら、「幸福とは何か」というテーマで意見文を書く。	与えられたテーマについて、二つの文章をもとに考察し、適切に引用しながら自分の意見を文章にまとめらる。
	近代化と人間／ズームアップ 情報とメディア ・近代化と人間／ズームアップ 近代と時間の関係（詳細略）	話す・聞く	3	① 知識・技能 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。〔3ア〕 ② 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。〔A1ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 具体的な話題について、マス・メディアに掲載された情報と、インターネット上で個人が発信している情報とを積極的に集め、課題に沿って考えたことをまとめようとしている。	行動の確認	・実社会の中から具体的な話題を決め、それについてマス・メディアから発信された情報と個人から発信された情報を比較し、両者の違いについて話し合う。	具体的な話題について発信された情報を集め、媒体によってどのように異なるかを話し合う。
1月	認識の枠組み／浪費を妨げる社会 ・認識の枠組み／他者を理解するということ（詳細略）	読む	3	① 知識・技能 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や言葉の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔1エ〕 ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C1ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 筆者が論じる問題を積極的に自分に引きつけて考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	記述の分析	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明する。 ・自分にとっての「賢沢」とはどのようなものか、また、その「賢沢」を得るために必要なことは何かを説明する。	筆者が論じる問題について自分に引きつけて考察し、その内容を説明する。
	認識の枠組み／ズームアップ 自己と他者の理解とは	話す・聞く	2	① 知識・技能 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。〔3ア〕 ② 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。〔A1オ〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことをまとめようとしている。	行動の確認	・他者との相互理解のためにできることについて、具体的な事例を挙げて話し合い、発表する。	相互理解のためにできることについて話し合い、発表する。
2月	認識の枠組み／白	読む	3	① 知識・技能 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。〔1カ〕 ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C1ア〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	行動の確認	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現について説明する。 ・「混沌たるグレーから白が立ち上がった」に関するイマジネーションについて、考えたことを話し合う。	文章中の表現について、文章の論理の展開を捉えて話し合う。
	関連づける／絵を前に思いをめぐらす	書く	4	① 知識・技能 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。〔1カ〕 ② 思考・判断・表現 「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。〔B1ウ〕 ③ 主体的に学習に取り組む態度 異なる文章と積極的に読み比べることで、それぞれの筆者の意見を理解し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	記述の分析	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・本文とウェブ記事を関連づけて読解しながら、「鑑賞体験で与えられるたぐさの美り」の内容を具体的に説明する。	自分の考えが的確に伝わるように、適切に引用するなど、説明の仕方を考えて書く。
	関連づける／ズームアップ 芸術の価値とは			① 知識・技能 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。〔3ア〕	行動の確認	・身近な絵画や写真の中からよいと思った作品を選び、自分の解釈を発表する。	芸術作品を選び、自分の解釈を発表する。

3月	言語技術の実践/ディベート・討議	話す・聞く	2	<p>② 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 [A1]ウ]</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを発表しようとしている。</p>			
		話す・聞く		<p>① 知識・技能 推論の仕方を理解し使っている。 [(2)ウ]</p> <p>② 思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 [A1]エ] ・「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 [A1]オ]</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 ディベートにおける論理の一貫性について進んで検討しようとしている。また、ディベートを踏まえて、自分の考え方について振り返り、積極的に話し合おうとしている。</p>	行動の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・物事を多様な視点から考える。 ・複雑な内容を相手にわかりやすく伝える。 ・相手の説明を聞いて論理的に批判する。 	<p>反論を想定して発言したり、論理的に考察を深めたりしながらディベートを行う。</p>
領域 こと の 指導 時間 数の 計	話すこと・聞くこと		20				
	書くこと		30				
	読むこと		20				
指導時間数の合計			70				